

サケ稚魚放流情報 No. 4



平成25年4月18日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7910
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

表面水温は、県中南部で平年より1～4℃高めでした。動物プランクトンは、平年よりは少なめですが、前回より順調に増加しています。

今年は、平年よりも水温上昇が速いと考えられますので、北上回遊適期を逃さないよう、サイズにこだわらず放流を進めてください。

1 表面水温

4月10、11日の表面水温は、宮古湾 **7.0℃** (同期10年平均7.7℃、前年同期6.3℃)、山田湾 **6.6℃** (7.2℃、5.8℃)、唐丹湾 **9.5℃** (7.2℃※8年平均、6.5℃)、越喜来湾 **11.0℃** (7.0℃、6.6℃)、大船渡湾 **7.1℃** (8.0℃、7.4℃) と、平年と比較して宮古湾、大船渡湾、山田湾では1℃低く、唐丹湾、越喜来湾では1～4℃高い値でした。なお、各湾とも、前年並～4℃高い値でした。

2 動物プランクトン沈殿量

4月10、11日のノルパックネット鉛直20m曳きによる動物プランクトンの沈殿量は、宮古湾 **1.10ml/m³** (同期10年平均1.52ml/m³、前年同期2.13ml/m³)、山田湾 **0.73ml/m³** (0.67ml/m³、0.82ml/m³)、唐丹湾 **1.40ml/m³** (1.64ml/m³※8年平均、4.53ml/m³)、越喜来湾 **1.53ml/m³** (1.62ml/m³、3.93ml/m³)、大船渡湾 **0.15ml/m³** (0.85ml/m³、0.22ml/m³) と、各湾とも平年より少ない状況が続いています。

3 その他

- ① 4月16日発行の4月沿岸定線海洋観測結果によると、10℃以上の水帯が、表面ではトドヶ崎沖20海里以東から県南部のほぼ全域にかけて分布が確認されており、県中南部の湾内の水温が上昇したと考えられます。

(<http://www.pref.iwate.jp/~hp5507/kaikyuu/kansoku-13/3gou.pdf>)

- ② いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の衛星画像や、野田湾、山田湾、釜石湾、広田湾の定地水温も参考にしてください。

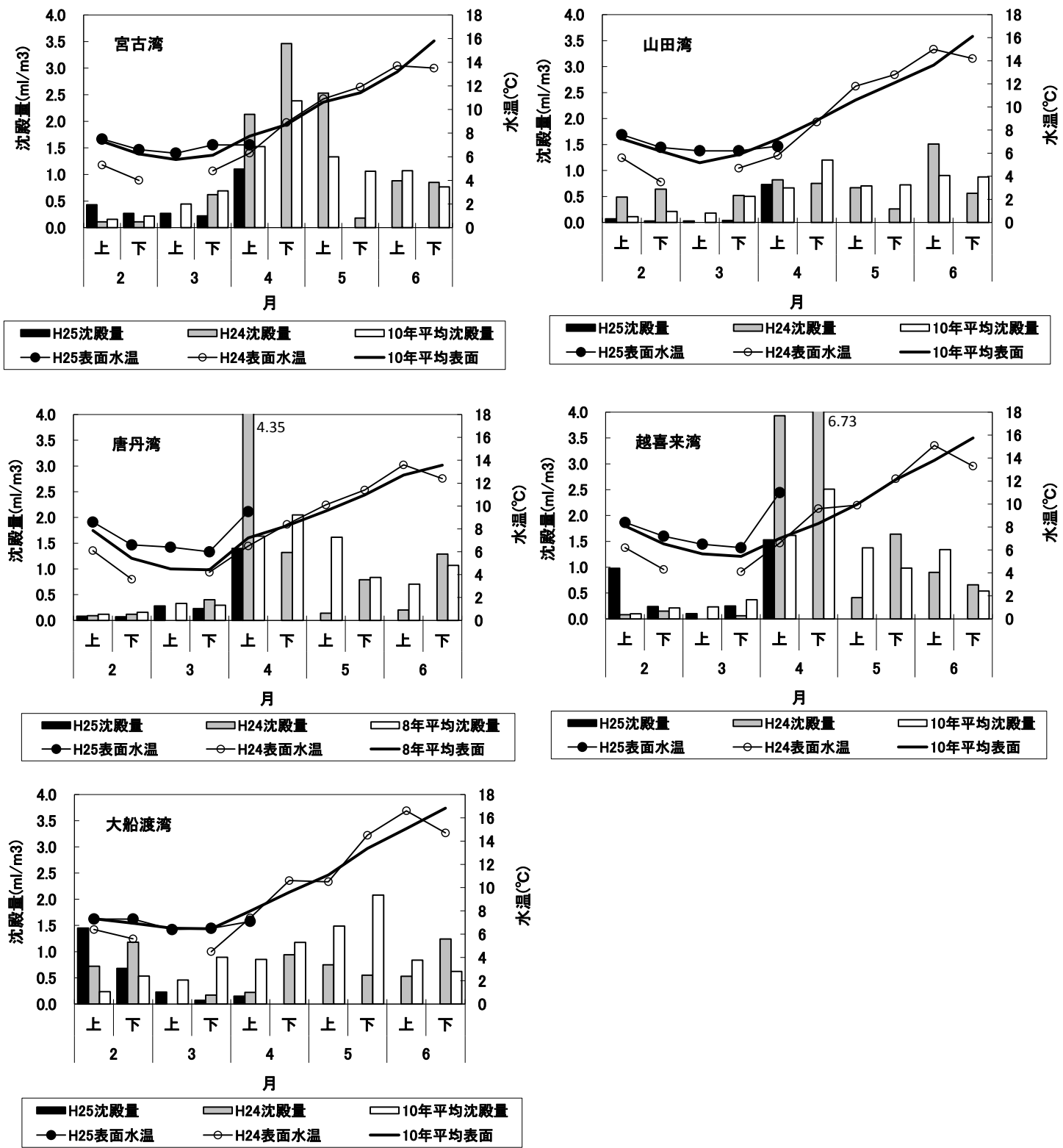


図 5 湾における動物プランクトン沈殿量、表面水温の季節変化